

## 植物園情報:カモシカ出現

植物園にカモシカが棲息していることが足跡で確認されました。

今年になってから、植物園内で、2度、職員がカモシカを視認していましたが、写真や糞、足跡などの証拠がないままでした。本日、本園内望洋台の芝地にて、昨日(11日)の雪のにつけられた足跡を確認することができました。

足跡は1頭分で、大きさは長さ約11cm、幅は約6.5cmほどで、先が二つに分かれていて「偶蹄類」の足跡であることが明白です。植物園には豚や山羊、牛などの偶蹄類が入り込むことはありませんし、その一方、カモシカを目撃情報が既にありますことから、これはカモシカの足跡であると判断しました。性別は不明、足跡の大きさから察すると一応成獣と考えられます。

植物園では数年前に一度カモシカを目撃情報がありましたが、それ以降は途絶えていました。今年になりまして、8月31日と10月28日の2度、職員が目撃しましたが、一瞬のことで写真を撮る間もなく、証拠を得られないままでした。

この目撃情報から判断するに、何れも同じ個体で、この1頭がこの間、ずっと植物園に棲息しているのだと考えていますが、更に観察、調査を続け、より正確な生息状況を把握したいと考えています。今回、例年になく早い雪のおかげでここに確実にと言える証拠を得られたこととなります。植物園でカモシカが棲息している証拠が得られたのはもちろんこれが初めてですが、東北自動車道より東側の青葉山丘陵でも証拠が得られたのは初めてのことでないかと思えます。



カモシカ足跡1:  
ひずめがちよきになっている足跡。上が前



カモシカ足跡2:  
植物園の望洋台の芝地で、向こうから手前に歩いている

なお、取材のご希望については代表番号[022-795-6760]にご連絡下さい。

2005年12月12日  
園長 鈴木三男